

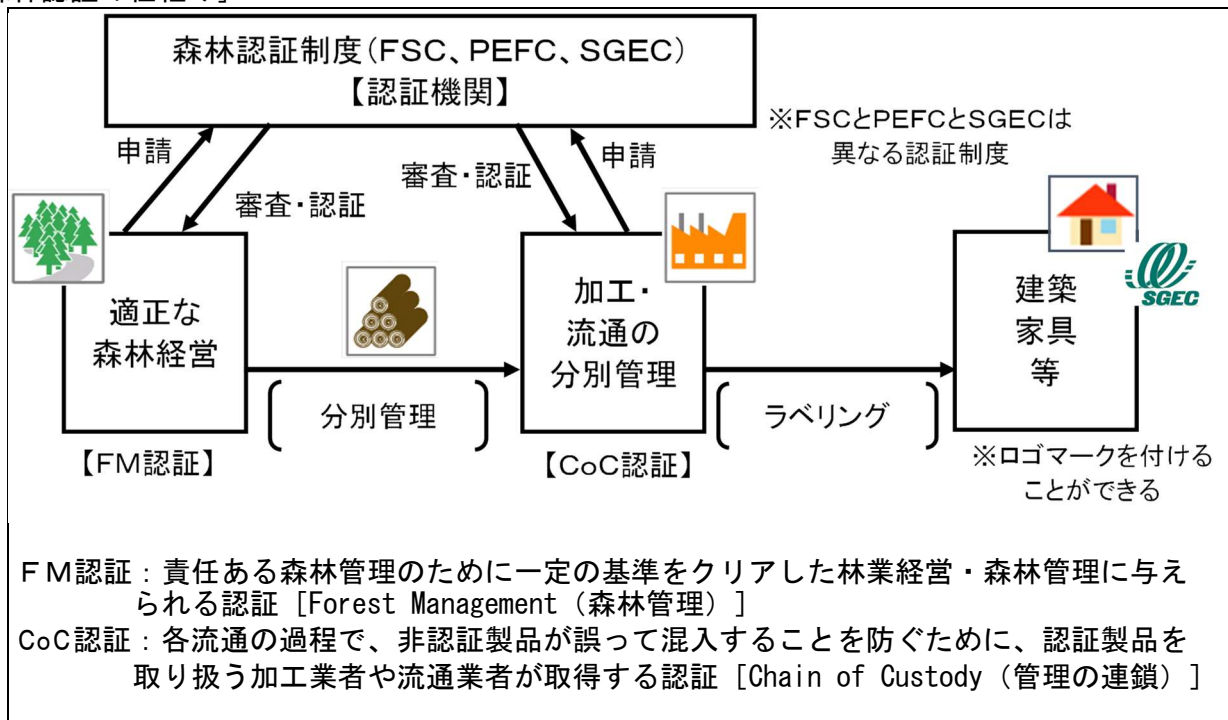
## 森林認証・認証材普及促進事業

### 目的

国際的な木材取引においては、森林認証材が標準となりつつあり、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の選手村や競技施設の整備等においても、国際基準に合致した森林認証制度（FM認証・CoC認証）に基づく認証材が採用されました。

このため、森林認証制度の普及を図るとともに、認証の取得に対して支援することにより、本県における森林認証材の供給体制を構築し、県内外のCLT建築物等への活用を通じて、認証製品の販路拡大と県産材の需要拡大を図ります。

### [森林認証の仕組み]



### 令和5年度事業概要

#### 1 事業内容

##### (1) FM（森林管理）認証取得促進事業

FM認証の取得を促進するため、FM認証取得経費及び認証取得後の年次監査経費の一部を支援します。

- ・事業主体：① 県（年次監査経費）  
② 県内に所在する森林の所有者及び管理者
- ・補助率：② 1/2 以内（上限 750 千円以内）

##### (2) CoC（加工流通過程の管理）認証取得促進事業

CoC認証の取得を促進するため、CoC認証取得経費及び認証取得後の年次監査経費の一部を支援します。

- ・事業主体：県内に所在する木材生産事業者、流通事業者及び製材・加工事業者
- ・補助率：1/3 以内（上限 100 千円以内）

#### 2 令和5年度 おかやま森づくり県民税充当額 3,330 千円